

引き渡し訓練 アンケートより

引き渡し訓練（7月）実施後、アンケートを取らせていただきました。さまざまな御意見・御質問をいただきましたので、今後の対応についてお答えいたします。センター生については、災害が発生した場合、センターへ戻っていますので、センターと保護者の方との連携・確認になります。

Q1	到着してどこに行けばよいか、分かりにくかった。目印等があると助かる。
A1	誘導職員が案内をします。また、わかりやすい目印を設置します。
Q2	With コロナを意識した対策は？
A2	適切な距離を保ちながら、手続きや待機をお願いします。引き渡し後は、少しでも人が密集することを避けるためと次の車両の入庫のために、速やかな出庫をお願いします。
Q3	引き渡しの手続き、待機の場所は？
A3	引き渡し場所は、事務室前玄関としていますが、災害の状況により変わる場合があります（高等部玄関等）。手続き後の待機場所については、玄関の外でお子さんが来るのを待っていただきます。
Q5	すぐには迎えに行くことが難しい場合の対応は？
A5	お迎えに来られるまで、学校での待機・避難となります。対応可能な職員で、児童生徒の引き渡しを完了するまで対応します。医療的ケアの必要な児童生徒のために、看護師さんにも可能な範囲で、学校への滞在をお願いすることになります。
Q6	引き渡しに代理の者が来校する場合（いつも来校する保護者等ではない場合）の、本人確認等の手続きについては？
A6	「緊急時引き渡しカード」には、原則保護者の方を記載していただいています。基本的に、記載されている方が、引き渡しに来られると考えています。引き渡しが必要となった場合、学校から防災メールの送信、下校時刻・下校方法確認（引き渡し者の確認）の電話をします。その際、引き渡しに代理の方が来られる場合は、その旨をお伝えいただくと、引き渡し時の対応がスムーズになります。（運転免許証等での確認をさせていただく場合があります。）
Q7	表示カード（車両にて表示する黄色のカード）の活用については？
A7	カードを見える場所に置く、ルームミラーに吊り下げる等、表示していただくことで、車両の誘導がスムーズに行えます。表示場所、所持については各家庭の御協力をお願いいたします。
Q8	福祉ゾーン内及び周辺道路の混雑が予想されますが？
A8	みなみのかぜ支援学校は、小学部のみ4施設側での引き渡しを行います。道路の混雑を避けるために、福祉ゾーン前の職員駐車場への一時的な車の誘導等、できる限りの対応を検討します。 本年度実施予定でした、みなみのかぜ支援学校との合同の引き渡し訓練を次年度実施する予定です。
Q9	万が一迎えに行けない場合、療育センターの利用は？
A9	保護者の方と療育センターとの連絡調整となります。
Q10	学校との連絡手段については？
A10	基本は、学校の電話を利用しての連絡となります。しかし、電話回線の故障等、状況によってはその限りではありません。
Q11	浸水や道路状況等、送迎時の道路情報は？
A11	お住まいの地域の浸水等が発生しやすい場所については、各地域のハザードマップ等の情報を御確認ください。各市町村のホームページに記載があります。学校周辺では、「駐車場下信号付近『養護学校前』」、クロスモール付近線路高架下が浸水しやすいようです。

※ 福祉ゾーン内では、日頃から安全運転の御協力をいただいています。引き渡し時には、道路の混雑、天候の影響等もあり、普段以上に注意を払っていただくこととなります。事故等が起こった場合、学校では責任を負うことができないため、安全運転の御協力をよろしくお願いいたします。